

マニュアルやWebページの作成に役立つ

コミュニケーション

分かりやすく見せるためのルール

誤解を招く原因とその解消法を実例で徹底解説

セミナーのねらい

本講座では、取扱説明書、広告チラシ、社内資料、Webページ制作、テーマパーク内表示など、幅広く応用できる「見せる技術」を習得します。文章内の図解術に特化した講座ではありません。

「分かりやすく見せる」ためには、相手の視点に気づくことがとても大切です。

私たちの日常生活は、この「相手の視点に気づく」ことに失敗しているケースで溢れています。製作者側の視点だけで作られ、いわゆる「独り善がり」な表現となっているからです。その結果、伝えたいことが見る人に伝わりません。

しかも、製作者側がそのことを自覚できていないことが多いのです。私たちは毎日のように、分かりにくい道路標識、看板、案内表示、広告などを街で見かけます。「相手の視点」を忘れていたものばかりです。そうした分かりにくい街の表示物は、実は、私たちの仕事にとって、有力な反面教師でもあります。

本講座では、そうした街の反面教師から、仕事に使える「見せる技術」の根本原理を導き出していきます。豊富な実践的クイズも交え、参加型の講座で「見せる技術」を確実に習得していただきます。

- ◆なぜ自分の表現が伝わらないのかが分からない!
- ◆なぜ誤解されてしまうのかが分からない!
- ◆「分かりにくい」と指摘されたが、どこをどう直せばよいのか?
- ◆簡潔でインパクトがある資料は、どうすれば作れるのか?

こんな悩みをお持ちの方には、特にお勧めの講座です。

藤沢 晃治 氏

藤沢晃治オフィス代表、
コミュニケーション研究家



慶應義塾大学卒業。管理工学を専攻し、卒業論では、AI(人工知能)をテーマとしてチェスを目指すプログラムを作成。大手メーカーでも専攻を活かして、ソフトウェア・エンジニアとして勤務。『「分かりやすい説明」の技術』『「分かりやすい文章」の技術』『「分かりやすい表現」の技術』の3部作のベストセラーなど、講談社・ブルーバックスのシリーズが合計65万部を超える。2005年に退職後、数多くの企業向けの研修で活躍中。「分かりやすく伝える技術」をテーマに、TVの教育バラエティ番組『世界一受けたい授業』にも講師として出演。TOEIC900点、英検1級、工業英検1級、通訳ガイド資格(英語)なども持つ。3部作のほかに『日本人が英語をモノにする一番確実な勉強法』(三笠書房)、『心を動かすプレゼンの技術』(角川書店)、『頭のいい段取りの技術』(日本実業出版社)、『判断力を強くする』(講談社)など著書多数。

<http://www.fkohji.com/>

プログラム

<基礎編>

- 身の回りの「分かりにくい表現」
～事例でチェック!
- 「分かりやすい表現」とは何か
～分かりやすい表現を科学する!

<根本原因・解消編>

- 「分かりにくい」の「根本原因」を解消する
～5つのチェック・ポイント!

<ルール(コツ・ツボ)編>

- Q&A

日時

2019年8月1日(木)

13:00～16:30

会場

丸の内オアゾ(OAZO)丸善3階
日経セミナールーム

受講料

34,560円(税込み)

対象者

マネージャー、リーダー

レベル

基礎

WEB検索番号:P1901587